

令和 8 年度 トマト夏季高温対策技術研修会 開催要領

1 目 的

トマトは、全国的に需要が堅調であり、本県野菜品目において産出額第 4 位の主要品目である。本県では、主にパイプハウスを活用した夏秋栽培が行われているが、近年の夏秋期の高温の影響で、作柄が不安定化している。

県では、持続的発展が可能なトマト産地づくりの推進に向けて、これまでに県が開発した環境制御技術や夏季高温対策等の実証・普及に取り組んでいる。また、県内の産地には、意欲があり、技術力の高い生産者が点在しているものの、生産者間の相互交流の機会が限られている。

そこで、本県のトマト生産者の技術力向上と生産者同士の交流を図るため、トマト栽培における、夏季の高温対策技術や生産現場での取組事例に関する研修会を開催する。

2 主 催

山形県農林水産部園芸大国推進課、(共催) 農業技術環境課

3 日 時

令和 8 年 9 月 1 日 (火) 13 : 30 ~ 15 : 30

4 場 所

農業総合研究センター 園芸農業研究所 (寒河江市大字島字島南 423)

5 内 容

(1) 情報提供・パネルディスカッション (研修棟)

<情 報 提 供>

- ① 本県のトマト栽培における高温の影響について (農業技術環境課)
- ② トマト高温対策技術の試験成果について (園芸農業研究所)

<パネリディスカッション>

テーマ「トマト栽培における高温対策技術と課題について」

- | | | |
|------|------------------------------|-----|
| パネラー | ・ 県内産地で高温対策を実施している生産者・JA 担当者 | 3 名 |
| | ・ 上記情報提供者 | 2 名 |

(2) 圃場視察 (所内栽培試験圃場)

新たな高温対策技術を活用したトマト栽培

主な技術：日射比例灌水同時施肥、簡易ミスト噴霧システム

6 参集範囲

県内生産者、県内各 J A、J A 山形中央会、J A 全農山形、県内青果市場・青果物卸売業者、各市町村、県関係機関

7 参 加 費 無料

8 お申込み

(1) 申込締切：令和 8 年 8 月 17 日 (月)

(2) 申込方法：やまがたアグリネットのお申込みフォームから報告もしくは別紙報告様式またはチラシ裏面の申込用紙にて下記担当者宛てメールまたは FAX にて提出

(3) 問合せ先：山形県農林水産部園芸大国推進課 野菜花き振興係 浪波、横山

TEL : 023-630-2282 / FAX : 023-630-2591

Mail : namiwaf@pref.yamagata.jp